

● ● ● ● ●  
● 千葉学講座  
● ● ● ● ●

講演1 “カタストロフ” かく語りき  
—サンゴの見た風景、そして、  
千葉文化を災害から守るシステム—

千葉県立中央博物館 新 和宏



沼層の化石サンゴ(館山市)

講演2 利根川下流域の女人信仰と「間引き」

千葉県立中央博物館大利根分館 榎 美香



楽満寺のガラス絵馬

千葉にゆかりある話を博物館職員が発表します。  
この講座を通じて「ふるさと千葉」を再発見してください。

# 千葉学講座

平成27年11月28日(土) 13:00  
▽  
16:10

千葉県立美術館 講堂

千葉学講座:千葉県立博物館文化セミナー  
千葉県立美術館/中央博物館・大利根分館・大多喜城分館・  
分館海の博物館/現代産業科学館/関宿城博物館/  
房総のむら(指定管理者(公財)千葉県教育振興財団)

申込不要・受講無料

(企画展・常設展をご覧になる場合は有料となります)  
お問い合わせ:043-242-8311 千葉県立美術館普及課

ちば

# 平成27年度 千葉県立博物館文化セミナー 千葉学講座のご案内

「千葉学講座」は、県立博物館5館8施設の調査研究活動の成果を広く還元していくことを目的としています。博物館職員と県民の方々が共に、この講座を通じて千葉を再発見し、地域に立脚した新しいコミュニティづくりや地域の発展などに寄与したいと考えております。ふるってご参加ください。

- 日 時 平成27年11月28日(土) 13:00 ~ 16:10
- 会 場 千葉県立美術館 講堂
- 受 講 料 無料 ※千葉学講座会場(講堂)へのご入室は無料ですが、展示をご覧になる場合有料となります。  
大人800円/高校・大学生400円/中学生以下・65歳以上無料
- 事業主体 千葉県立美術館/中央博物館・大根分館・大多喜城分館・分館海の博物館/現代産業科学館/関宿城博物館/房総のむら(指定管理者(公財)千葉県教育振興財団)
- お問い合わせ 千葉県立美術館普及課 電話 043-242-8311

## 講演1 “カストロフ”かく語りきーサンゴの見た風景、そして、千葉文化を災害から守るシステムー

講演者 新 和宏(千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長)  
 時 間 13:00 ~ 14:30  
 概 要 過去に起きた生物の大量絶滅から導入し、房総半島南部域に分布する化石サンゴの古環境の話題、そして現在、千葉県において実践している自然災害から我々の身近な自然、歴史、文化資産を守り伝えるシステムの全容と、そのシステム構築に大きく起因する災害教育のあり方などについて、わかりやすく解説する。



柿ノ木台層の貝化石(君津市)



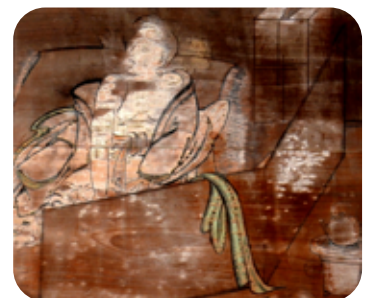
東北地方太平洋沖地震に伴って発生した津波被害(旭市)

## 講演2 利根川下流域の女人信仰と「間引き」

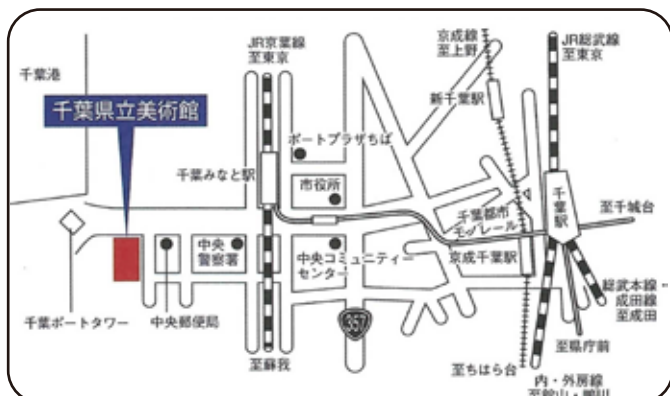
講演者 榎 美香(千葉県立中央博物館大根分館 主任上席研究員)  
 時 間 14:40 ~ 16:10  
 概 要 地区ごとの女性達が集まって安産を祈願する「犬供養」や、観音の厨子が広域の村々を巡回する習俗など、利根川下流域に見られるさまざまな女人信仰の諸相について現存資料により紹介し、その歴史の変容についても考察する。また同時に、千葉県の「間引き(子返し)」の実情についても女人信仰と関連付けて解説する。



犬卒塔婆



野田市堤台子育延命地藏尊の間引き絵馬



### 千葉県立美術館への交通案内

- JR総武線【千葉駅】
  - ・下車、西口《26番のりば》千葉みなとループバスタワーコース、千葉ポートタワー行、「千葉みなとリハビリ病院」下車、徒歩3分
  - ・下車、東口《11番のりば》【千41】【千42】稲毛海岸駅・幸町団地・海浜病院行(ポートアリーナ経由)「市役所中央署入口」下車、徒歩約8分
- JR京葉線・千葉都市モノレール【千葉みなと駅】下車、徒歩約10分
- 自動車【東京方面から】東関東自動車道『湾岸習志野』ICから約20分【成田方面から】京葉道路『穴川』ICから約20分【東金方面から】千葉東金道路『千葉東』ICから約20分【館山方面から】京葉道路『松ヶ丘』ICから約20分  
 駐車場無料、78台利用可(うち2台身体障害者用)  
 なお当日、駐車場は混雑が予想されます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

〒260-0024 千葉市中央区中央港1-10-1  
 TEL: 043-242-8311  
<http://www.chiba-muse.or.jp/ART/>

